

エコ緩衝材マシン・ミニ

不要ダンボールを環境にやさしい梱包用緩衝材に



ダンボール廃棄時の

手間と費用の削減

緩衝材購入費の削減

きめ細かいソフトな緩衝材

小型コンパクトで

オフィスでも使用できる静かな機械

各種安全装置付き

紙粉ダストボックス付き



貴社の入出荷業務の大幅なコスト削減を実現するとともに、リサイクル/リユースにより、環境保護活動をサポートします。

使用済みのダンボールを梱包用緩衝材に作り変えることにより、ダンボールの廃棄費用と緩衝材費用を同時に削減することができます。また、環境にやさしい事業活動を推進し、それをPRすることもできます。

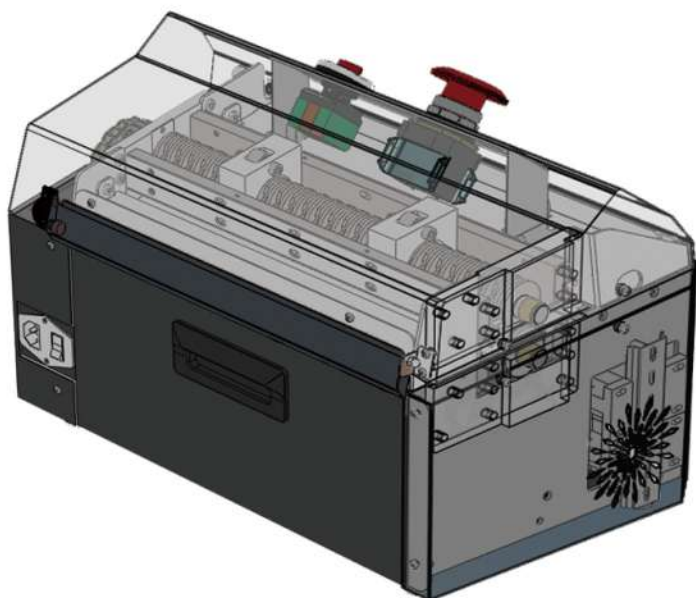
ダンボールの先端を機械に差し入れると自動的に送られ、シュレディング加工後機械後方から排出されます。幅の広いダンボールでも、最大加工幅以上の部分を切り離しながら、加工できます。

製品紹介動画はこちら



シュレディング幅の調整

加工後の緩衝材の幅を 32cm 以下の決まった幅にしたい時にはスケールに合わせて、ダンボールを挿入してください。



仕様

加工可能ダンボール

加工速度

最大シュレッター加工巾

最大シュレッター加工厚さ

電源

使用モード

モーター

機械サイズ

重量

スタートスイッチ

自動逆転モード付き

安全リミットスイッチ付き

サイドカッターブレード

安全カバー付き

緊急停止ボタン付き

HP-EX1

シングル 2 枚まで (重ねた状態で 8mm 厚まで)
ダブル 1 枚 (8mm 厚まで)

毎分 3.5m

32cm

8mm

単相 100V 50/60Hz.

連続使用

180W

幅 49cm

奥行 33cm

高さ 30cm

32 kg

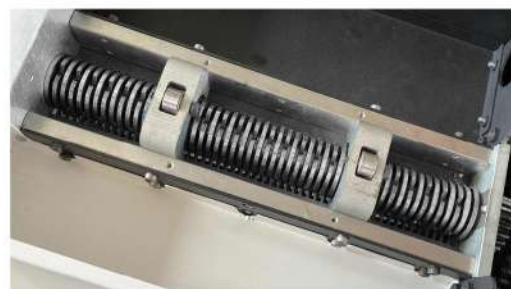
逆転・停止機能付き

加工中にダンボールが目詰まりした際に自動的に逆転し、ダンボールを挿入口から押し出します。

紙粉ダストボックスを引き出した状態では機械が動きません。

指がケガしないようになっています。

不意の事故を防ぎます。



熱処理されたカッターローラーは長寿命で、高い耐久性があります。クリップやホチキスの針などで刃先が破損しません。



一般的なダンボールシュレッダーで加工した緩衝材(画像右側)に比べ、よりきめ細かな網目状にカットされた緩衝材に加工できます。柔軟性と衝撃吸収性に優れ、複雑な形状のものや割れやすいものを安全に包むことができます。梱包箱内の隙間の充填や底部の敷き詰めにも使えます。



押さえフラップ

押さえフラップを一番下に下げた状態で、加工するとダンボールを機械の中で、縮めることができ、緩衝性を上げることができます。その場合、加工されたダンボールが排出されにくくなるので、排出口から、手で引っ張り出す必要があります。(画像右側が縮んだ状態)



紙粉ダストボックス

ダンボール加工時に発生する紙粉を溜めるダストボックスが内蔵されており、ダストボックスを取り出して、紙粉を捨てることができます。ダストボックスを取り外した状態では安全を確保するためにシュレッダーは動作しません。

エコ緩衝材マシンが作り出すダンボール緩衝材は、多くの点で他の緩衝材より優れています。

緩衝材の種類		緩衝性能・目的	環境保護	コスト
バラ(発泡)緩衝材		△ 梱包箱内の隙間の充填 角部・端部の保護(※商品の形状による)	△ リユース可能 プラスチックごみが発生する	△ 緩衝材の購入費がかかる
クラフト紙緩衝材		○ 揺れに強い商品梱包 梱包箱内の隙間の充填 角部・端部の保護(※商品の形状による)	○ リユース可能 リサイクル可能	△ 緩衝材の購入費がかかる
ダンボール緩衝材		◎ 揺れに強い商品梱包 梱包箱内の隙間の充填 幅広い商品形状・材質・重さの個別包装 角部・端部の保護	◎ リサイクル・リユース可能 不要段ボールの再利用可能	◎ 緩衝材の購入費とダンボール廃棄費用削減
気泡緩衝材		◎ 揺れに強い商品梱包 梱包箱内の隙間の充填 幅広い商品形状・材質・重さの個別包装 角部・端部の保護	△ リユース可能 プラスチックごみが発生する	△ 緩衝材の購入費がかかる
エアークッション緩衝材		△ 梱包箱内の隙間の充填 角部・端部の保護(※商品の形状による)	△ リユース可能 プラスチックごみが発生する	△ 緩衝材の購入費がかかる
ウレタンフォーム緩衝材		◎ 揺れに強い商品梱包 梱包箱内に隙間ができない 角部・端部の保護	× ウレタンフォームごみが発生 別の梱包での再利用不可能	× 緩衝材の購入費がかかる 独自形式で割高



Air Power Packaging 社輸入販売代理店
テクノトゥールズ株式会社
 〒208-0035 東京都武蔵村山市中原 1-30-10
 電話：042-569-1502
 ファックス：042-569-1572